



	English	中文	交通アクセス・地図	お問い合わせ	サイトマップ	サイト内検索
	受験生の方	広大へ留学希望の方	一般・地域の方	企業の方	卒業生の方	在学生・保護者の方

- 大学案内
- 入試情報
- 教育・学生生活
- 研究
- 社会連携
- 留学・国際交流
- 学部・大学院等
- 研究所・施設等
- 広報・報道
- 採用情報
- 校友会・同窓会
- 支援財団・基金
- 図書館・博物館等
- 大学病院
- 附属学校

[トップページ](#) > [広報・報道](#) > [報道発表・報道された広島大学](#) > [平成19年1月-12月](#) > 広島大学AO選抜入学試験における出題の誤りについて

広島大学AO選抜入学試験における出題の誤りについて

広島大学学長室広報グループ
〒739-8511 東広島市鏡山 1-3-2
TEL:082-424-6017 FAX:082-424-6040
E-mail:koho@office.hiroshima-u.ac.jp
(※@は半角に置き換え送信してください。)

NEWS RELEASE



平成19年11月30日

広島大学AO選抜入学試験における出題の誤りについて

11月29日、30日の二日間実施した広島大学AO選抜入学試験において、29日に実施した理学部と教育学部の入学試験の問題に、別紙のとおり出題の誤りがありましたのでお知らせいたします。

記

(別紙内訳)

- [別紙1](#) : 経緯説明、今後の対応 1枚
- [別紙1-1](#) : 正誤表(誤植) 1枚
- [別紙1-2](#) : 正誤表(図の表示誤り) 1枚
- [別紙2](#) : 理学部の入学試験問題(抜粋) 3枚
- [別紙3](#) : 教育学部の募集要項(抜粋) 1枚

【お問い合わせ先】

入学試験全般に関すること

広島大学入学センター入試課長 為石
電話:082-424-6171

理学部の試験問題に関すること

理学研究科学生支援グループ総括主査 川野
電話:082-424-7315

教育学部の試験問題に関すること

教育学研究科学生支援グループ総括主査 笹田
電話:082-424-6715

広大公式アカウント一覧

- Twitter
- Facebook (日本語版)
- Facebook (英語版)
- YouTube
- 行事カレンダー
- ストリートビュー
- キャンパスカメラ
- 学内ポータル

>[広島大学公式ウェブサイトについて\(サイトポリシー\)](#) >[プライバシーポリシー](#)

Copyright(C) 2003-2014 広島大学
*電話番号・所在地
<編集>: 広島大学広報グループ
 [お問い合わせはこちら](#)



	English	中文	交通アクセス・地図	お問い合わせ	サイトマップ	サイト内検索
	受験生の方	広大へ留学希望の方	一般・地域の方	企業の方	卒業生の方	在学生・保護者の方

大学案内

[トップページ](#) > [広報・報道](#) > [報道発表・報道された広島大学](#) > [平成19年1月-12月](#) > 広島大学AO選抜（総合評価方式1型）の出題について

入試情報

広島大学AO選抜（総合評価方式1型）の出題について

教育・学生生活

別紙

研究

広島大学AO選抜（総合評価方式1型）の出題について

社会連携

留学・国際交流

平成19年11月29日(木)に実施した広島大学AO選抜（総合評価方式1型）において、下記のとおり表示の誤り及び出題漏れ等がありました。

学部・大学院等

記

研究所・施設等

〔理学部地球惑星システム学科〕

広報・報道

1. 小論文試験終了後の採点中に、「地球の年代測定の方法に関する問題」に誤植、及び「水の流入・流出を測定する方法に関する問題」の図の表示に一部誤りがありました。が判明しました。(別紙1-1誤植、1-2図の表示誤りを参照)

採用情報

2. 対応について

校友会・同窓会

(1) 誤植については、解答に影響はないと判断し、特段の調整は行わないこととしました。

支援財団・基金

(2) 図の表示の誤りが直接関連する設問については、受験生全員を正解とすることとしました。

図書館・博物館等

(3) 受験生に対しては、第2日目(11月30日(金))の面接試験の前に経緯及び対応について説明しました。

大学病院

附属学校

〔教育学部第三類(言語文化教育系)日本語教育系コース〕

1. 小論文試験において、募集要項には「英文を題材とする出題を一部含みます」とありますが、実施された試験では英文を題材とする出題を含んでいませんでした。(別紙3参照)

2. 対応について

(1) 英語能力に関しては、提出された調査書、志願者評価書、自己推薦書等に記載された内容を十分に考慮に入れて、可否判定を行います。

(2) 受験生に対しては、第2日目(11月30日(金))の面接試験終了後に、電話により経緯等について説明しました。

(3) 詳細については後日、書面で受験生にお知らせすることとしています。

広大公式アカウント一覧

Twitter

 Facebook
(日本語版) Facebook
(英語版)

YouTube

行事カレンダー

ストリートビュー

キャンパスカメラ

学内ポータル

今後の対応

この度は、試験問題の作成及び点検に関する認識が不十分であったため、受験生にご迷惑をおかけし、大変申し訳ありませんでした。事の重大さを十分認識し、今後のこのような事態を発生させないよう、以下のように対応し、再発防止を図ります。

- (1) 試験問題の作成に当たっては、アドミッションポリシー及び出題のねらい・内容等を十分踏まえた上で遺漏のないように対応します。
- (2) 試験問題は、問題作成委員全員で確認・点検後に、問題チェック委員が最終チェックを行っていますが、今後は、問題印刷時までチェック体制について債権等を行い、再発防止に努めます。
- (3) あらためて教職員に対して試験の厳粛な実施に努めるよう注意喚起を行うとともに、チェック方法も含めた試験実施体制を強化し、再発防止に万全を期します。

広島大学理事・副学長(教育担当) 上 真一

[> 広島大学公式ウェブサイトについて\(サイトポリシー\)](#) > [> プライバシーポリシー](#)Copyright(C) 2003-2014 広島大学
* 電話番号・所在地
<編集>: 広島大学広報グループ
 [お問い合わせはこちら](#)

別紙 1 - 1 誤植

当該問題の抜粋

2 ページ (問 1)

(誤)

〔問 1〕 次の文章を読んで、(1) ~ (5) の問題に答えよ。解答は解答用紙に記入せよ。

(正)

〔問 1〕 次の文章を読んで、(1) ~ (4) の問題に答えよ。解答は解答用紙に記入せよ。

[I]以下の問 1, 問 2 にすべて答えよ。

[問 1] 次の文章を読んで、(1)~(5)の問題に答えよ。解答は解答用紙に記入せよ。

Historically the age of the Earth was determined either by using the accounts of creation in religious texts, or by philosophical interpretations of geologic features. In the 1640s, for example, biblical scholar Dr John Lightfoot calculated that the world was created in 3928 BC. A few years later, Archbishop James Ussher of Ireland announced that God created heaven and earth in 4004 BC. (a) On the other hand, in the 19th century, scientists tried to work out the earth's age. For example, they calculated the time required for the earth's sedimentary rocks to be deposited, for the oceans to attain their current level of salinity, and for the planet to cool from an original molten state. Because these processes were not fully understood, the resulting estimates of the earth's age differed widely, ranging from 3 million years to 15,000 million years.

So far scientists have not found a way to determine the exact age of the Earth directly from Earth rocks because Earth's oldest rocks have been recycled and destroyed by the process of plate tectonics. If there are any of Earth's primordial rocks left in their original state, they have not yet been found. Nevertheless, scientists have been able to determine the probable age of the Solar System and to calculate an age for the Earth by assuming that the Earth and (b) the rest of the solid bodies in the Solar System formed at the same time and are, therefore, of the same age. (c) この仮定に基づき、現代の科学者は地球の年齢が約 46 億年であると考えている。

religious: 宗教の; scholar: 学者; BC: 紀元前; Archbishop: 大司教; sedimentary: 堆積性の; deposit: 積もらせる; salinity: 塩分濃度; primordial: 最初の; Solar System: 太陽系

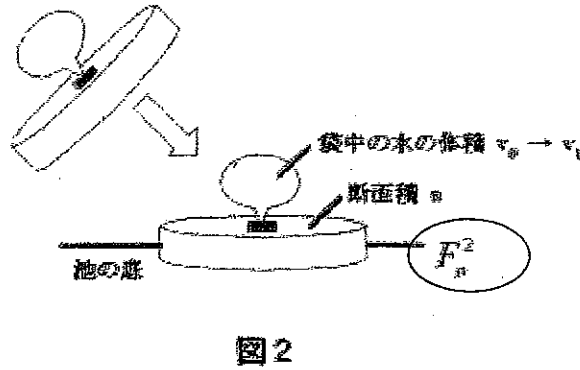
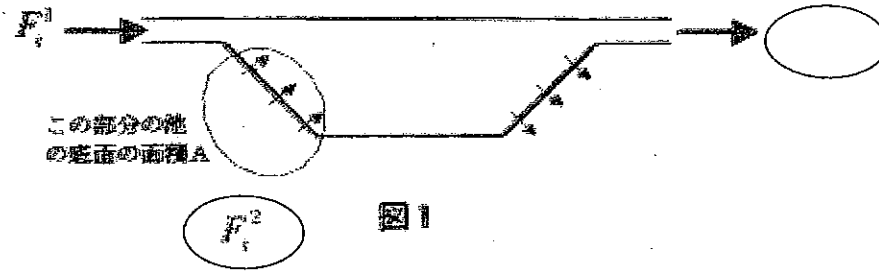
- (1) 下線部(a)を和訳せよ。
- (2) 地球の年齢を地球上の岩石から求めることができないのはなぜか。
- (3) 下線部(b)は具体的にどのようなものが考えられるか、一つ例をあげよ。
- (4) 下線部(c)を英訳せよ。

別紙 1-2 図の表示誤り

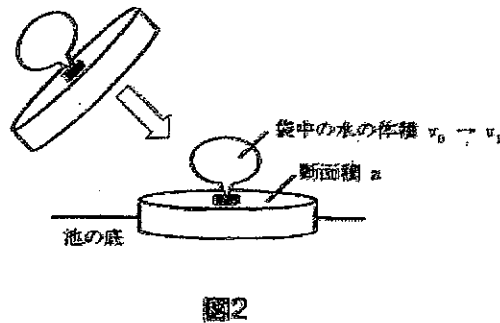
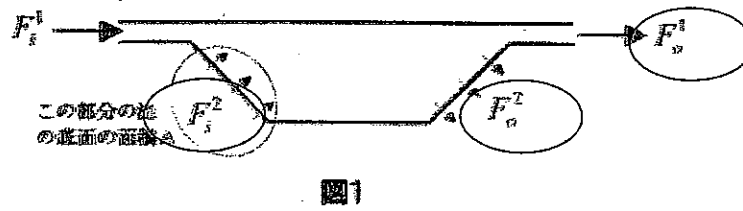
当該問題の抜粋

6 ページ [問 2]

(誤)



(正)



[I]以下の問1, 問2にすべて答えよ。

[問1]次の文章を読んで、(1)~(5)の問題に答えよ。解答は解答用紙に記入せよ。

Historically the age of the Earth was determined either by using the accounts of creation in religious texts, or by philosophical interpretations of geologic features. In the 1640s, for example, biblical scholar Dr John Lightfoot calculated that the world was created in 3928 BC. A few years later, Archbishop James Ussher of Ireland announced that God created heaven and earth in 4004 BC. (a)On the other hand, in the 19th century, scientists tried to work out the earth's age. For example, they calculated the time required for the earth's sedimentary rocks to be deposited, for the oceans to attain their current level of salinity, and for the planet to cool from an original molten state. Because these processes were not fully understood, the resulting estimates of the earth's age differed widely, ranging from 3 million years to 15,000 million years.

So far scientists have not found a way to determine the exact age of the Earth directly from Earth rocks because Earth's oldest rocks have been recycled and destroyed by the process of plate tectonics. If there are any of Earth's primordial rocks left in their original state, they have not yet been found. Nevertheless, scientists have been able to determine the probable age of the Solar System and to calculate an age for the Earth by assuming that the Earth and (b)the rest of the solid bodies in the Solar System formed at the same time and are, therefore, of the same age. (c)この仮定に基づき、現代の科学者は地球の年齢が約46億年であると考えている。

religious:宗教の; scholar:学者; BC:紀元前; Archbishop:大司教; sedimentary:堆積性の;
deposit:積もらせる; salinity:塩分濃度; primordial:最初の; Solar System:太陽系

- (1) 下線部(a)を和訳せよ。
- (2) 地球の年齢を地球上の岩石から求めることができないのはなぜか。
- (3) 下線部(b)は具体的にどのようなものが考えられるか、一つ例をあげよ。
- (4) 下線部(c)を英訳せよ。

[問 2] 陸水は、海水に比べるとわずかな量であるが、陸上の生物の生命維持にとってかけがえのない存在である。そのため、地表での水の収支を考えることは、その地域の生物にとって重要である。また汚染物質などが存在した場合には、水の循環による汚染物質の拡散を予想する必要がある。

図 1 は、ある池の水収支を模式的に示した図である。 F^1 は川からの単位時間当たりに流入する水の体積 (F_i^1) と流出する水の体積 (F_o^1) を表している。また F^2 は、池の底面から池の水へ単位時間当たりに地下水が流入および流出する体積 (F_i^2 および F_o^2) を表している。この池での水収支などに関する以下の問いに答えよ。なお全ての問いで、水の蒸発量は無視できるとする。

(1) F_i^1 を簡単な調査から求めようと思う。以下のような場合、どのようにして F_i^1 を求めることができるか。

(イ) 川幅や水深が 30 cm 程度と小さかったので、容積 w の大きなポリ袋を用意した。どのようにして F_i^1 を求めることができるか (ストップウォッチ利用可)。

(ロ) 川幅が大きかったが、川のどの部分でも流れが一樣だったので、発泡スチロールのかけらを用意した。川の断面積が B で一樣だとすると、どのようにして F_i^1 を求めることができるか (ストップウォッチ利用可)。

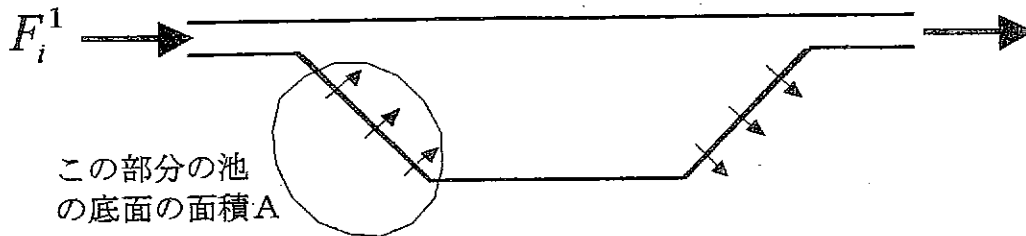
(2) F_i^2 を見積もるために、図 2 のような片側が開いた鉄製の円筒 (断面積 a) の器具を用いた。もう一方の底面には穴があり、ビニール袋を装着する。開いた側から円筒を池の底の堆積物に挿入した。この時、円筒およびビニール袋の中の空気は全て除いた。またビニール袋の中にはあらかじめ体積 v_0 の水を入れておいた。所定の時間 t が経過した後のビニール袋中の水の体積 v_1 を測定した。地下水が流入してくる部分の池の底面積を A とし、その中ではどこでも地下水の流入速度が等しいとすると、 F_i^2 は、 v_0 、 v_1 、 t 、 a 、 A を用いてどのように書けるか。

(3) ある期間、池の水面の高さが一定に保たれていた。池の水の全体積を V とした時、池に入った水は池の中を平均してどのぐらいの時間滞留して、池から出ていくと考えられるか。この平均滞留時間 T を V 、 F_i^1 、 F_o^1 、 F_i^2 、 F_o^2 などを用いて表せ。必ずしも全ての記号を用いなくてもよい。

(4) ある時、池の水面が上昇した。この時の F_i^1 、 F_o^1 、 F_i^2 、 F_o^2 の関係をひとつの不等式で表せ。また池の水面が上昇した原因として、どのようなことが考えられるか。

(5) 川から汚染物質 Q が、単位体積当たりの濃度 $[Q]$ で流入してきた。池の中の Q の平均濃度が一定に達した時、川から出て行く Q の単位体積当たりの濃度 $[Q]$ は

どのように書けるか。なおこの設問では、 F_o^1 に比べて F_o^2 は無視でき、地下水からの Q の流入はないとする。



F_i^2 図 1

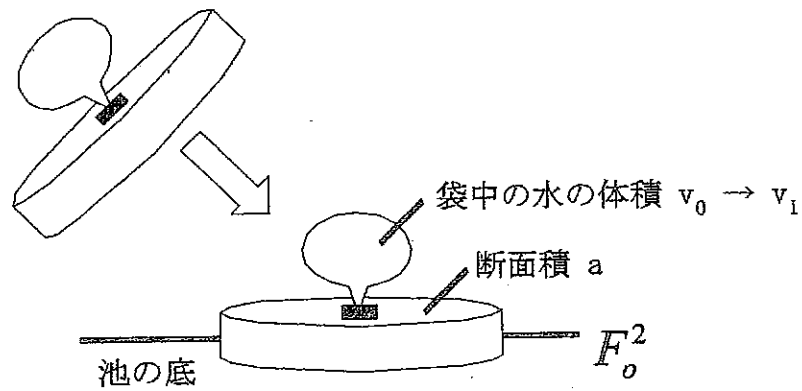


図 2

◆ I 型 大学入試センター試験を課さない選抜 ◆

教育学部

【第三類（言語文化教育系）日本語教育系コース】

3. 入学者選抜方法等

選考は、第1次選考と第2次選考に分けて行います。

(1) 第1次選考

出願書類（調査書、自己推薦書及び志願者評価書）の評価を総合して選考します。

(2) 第2次選考

日本語教育系コースの学問を学ぶうえで必要な基礎学力（英語力を含む）を問う小論文及び適性・資質を見る面接（プレゼンテーションを含む）を実施します。

ア. 実施日時及び試験場等

期 日	科 目 等	時 間	試 験 場
11月29日(木)	小論文	9:30～12:00	東広島キャンパス 教育学部
11月30日(金)	面接	9:30～	

イ. 実施科目等の内容

科 目 等	内 容 等	評 価
小論文	論文、評論などを題材とし、日本語教育を学ぶうえで必要な学力や能力を評価します。 ・英文を題材とする出題を一部含みます。	点数化して評価
面接	個人面接および集団面接を通して、日本語教育系コースのアドミッション・ポリシーにふさわしい人物かどうか判断します。 プレゼンテーションの課題は当日提示します。	

4. 合否判定の基準

第1次選考：出願書類（調査書、自己推薦書及び志願者評価書）の評価（A、B、C、Dの4段階評価）により判定します。

第2次選考：小論文（300点満点）と面接（300点満点）の合計点と出願書類の評価を総合して判定します。